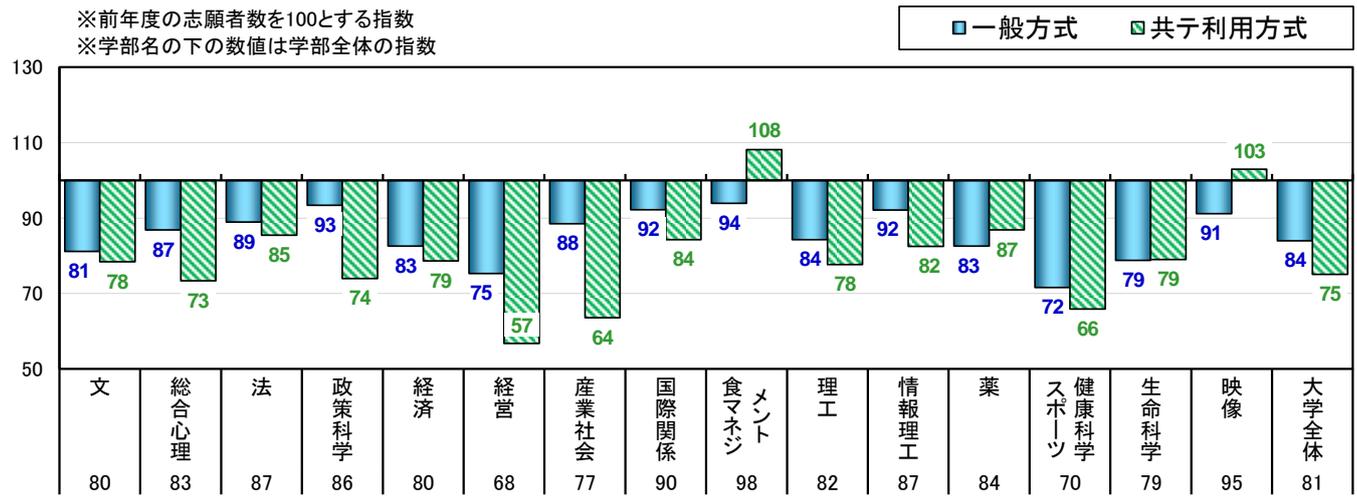


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

立命館大：大学全体では2万人以上の減少

一般：-10,221人 共テ：-9,936人



## 入試変更点

選抜方法：文、法、政策科学、経済、経営(国際経営除く)、産業社会、国際関係、食マネジメント、理工、情報理工、生命科学、映像…共テ・3月3教科型、5教科型新規実施  
総合心理、経営(国際経営)、スポーツ健康科学…共テ・3月5教科型新規実施  
薬…共テ・3月3教科型新規実施  
※新型コロナウイルス感染症対応…共テ・3月選考について、3教科型、5教科型を設定  
募集人員：総合心理(総合心理)…<学部個別・理科1科目型>10人→15人、<共テ併用>10人→5人  
法(法)…<学部個別・文系型>60人→65人、<共テ併用>70人→65人、<後期分割>22人→23人  
経営(国際経営)…<学部個別・文系>12人→10人  
産業社会(現代社会/現代社会)…<全学統一・文系>127人→130人、<後期分割>18人→15人  
(現代社会/メディア社会)…<全学統一・文系>65人→68人、<後期分割>10人→7人  
(現代社会/スポーツ社会)…<全学統一・文系>33人→35人、<後期分割>5人→3人  
(現代社会/子ども社会)…<全学統一・文系>21人→23人、<後期分割>4人→2人  
(現代社会/人間福祉)…<全学統一・文系>46人→48人、<後期分割>5人→3人  
情報理工(情報理工)…<全学統一理系>149人→169人  
生命科学(生命医科学)…<全学統一理系>20人→21人、<学部個別>8人→9人、<共テ・2月>10人→8人  
(応用化学)…<全学統一理系>35人→39人、<学部個別>13人→15人、<共テ・2月>17人→13人  
<共テ・3月>3人→2人、<後期分割>5人→4人  
(生物工)…<全学統一理系>27人→29人、<学部個別>10人→11人、<共テ・2月>13人→11人  
<後期分割>4人→3人  
(生命情報)…<全学統一理系>20人→21人、<学部個別>8人→9人、<共テ・2月>10人→8人

## COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、前年度増加の反動やコロナ禍による1人当たりの出願校数減少の影響を大きく受けた結果、20,157人(81)の大幅減少で2年ぶりの減少となり、前年度志願者数が10万人をこえたが、9万人も下回り83,512人に留まった。方式別では、一般方式(84)、共通テスト利用方式(75)のいずれも大幅減少。学部別では、全ての学部で減少。特にスポーツ健康科学(72)、経営(75)、生命科学(79)は2割以上の減少。

### <一般方式>

- 文(81)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学部別では、全て減少で、特に(人文/人間研究)(64)は30%以上の大幅減少で、前年度の反動による大幅増減が継続。
- 総合心理(87)は、減少で3年連続減少。方式別では、<学部理1>(60)、<学部文系>(77)はいずれも大幅減少。
- 法(89)は、減少で3年連続減少。方式別では、<学部個別>(106)はやや増加、<全学部統一文系>(85)は大幅減少で、それぞれ増減は2年連続継続。
- 政策科学(93)は、やや減少で3年連続減少。方式別では、<学部個別>(110)は増加、一方で、<後期分割>(61)は大幅減少。
- 経済(83)は、系統への人気低下と前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻別では、(経済/国際)(81)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少、(経済/経済)(83)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 経営(75)は、系統への人気低下と2年連続増加、特に前年度の30%を上回る大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(国際経営)(70)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少、(経営)(77)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 産業社会(88)は、減少で2年連続減少。専攻別では、(現代社会/メディア社会)(119)は3年連続減少の反動で大幅増加、一方で(現代社会/子ども社会)(61)、(現代社会/人間福祉)(69)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(現代社会/現代社会)(86)は減少で2年連続減少。
- 国際関係(92)は、減少で前年度の反動による増減が継続。専攻別では、(国際関係/グローバル・スタディーズ)(92)は前年度大幅増加の反動で減少、(国際関係/国際関係)(92)は減少。
- 食マネジメント(94)は、やや減少で2018年度の新設以降は3年連続減少。方式別では、<学部個別>(120)が前年度大幅減少の反動で唯一大幅増加、<全学統一文系>(88)は減少で3年連続減少、<理系3教科型>(93)、<後期分割>(94)はいずれもやや

## 2021 年度入試状況分析【私立大】

減少。

- 理工(84)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科・コース別では、9学科・コース全てが減少し、(数理科学/数学)(78)、(電子情報工)(79)、(物理科学)(79)、(電気電子工)(80)、(環境都市工)(80)は大幅減少。
- 情報理工(92)は、前年度大幅増加の反動で減少。
- 薬(83)は、前年度増加の反動で大幅減少。学科別では、2学科とも減少だが、(創薬化学)(73)は大幅減少、(薬)(86)は減少。
- スポーツ健康科学(72)は、系統への人気低下もあり、大幅減少で2年連続減少。方式別では、3方式とも大幅減少。
- 生命科学(79)は、3年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(生命情報)(64)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少、(生命医科学)(73)、(応用化)(83)はどちらも3年連続増加の反動で大幅減少、(生物工)(93)はやや減少で2年連続減少。
- 映像(91)は、減少で2年連続減少。方式別では、導入2年目の<学部理1型>(147)は周知が広まったため、大幅増加。一方で、<全学部統一文系>(87)は2年連続減少、<学部文系>(89)は減少。

### <共通テスト利用方式>

- 文(78)は、大幅減少で5年連続減少。学域別では、8学域中6学域が大幅減少。その中で、(人文/言語コミュニケーション)(51)は半減に近く、(人文/日本史研究)(72)は3年連続減少。
- 総合心理(73)は、大幅減少で5年連続減少。
- 法(85)は、2年連続大幅減少。
- 政策科学(74)は、大幅減少で3年連続減少。
- 経済(79)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻別では、(経済/経済)(77)は前年度増加の反動で大幅減少、(経済/国際)(96)は2年連続大幅増加の反動は小さくやや減少。
- 経営(57)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(国際経営)(43)、(経営)(60)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 産業社会(64)は、2年連続増加の反動で大幅減少。専攻別では、5専攻すべてが大幅減少。特に(現代社会/人間福祉)(48)は前年度大幅増加の反動で半減以下の減少、(現代社会/子ども社会)(49)は前年度2倍以上の増加の反動で半減以下の減少、(現代社会/スポーツ社会)(62)は2年連続大幅減少、(現代社会/現代社会)(66)、(現代社会/メディア社会)(83)はいずれも2年連続増加の反動で大幅減少。
- 国際関係(84)は、(国際関係)のみの募集だが4年連続減少。
- 食マネジメント(108)は、前年度半減以下の大幅減少の反動で増加したが、志願者数は900人に達しなかった。
- 理工(78)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別・コース別では、(数理科学/データサイエンス)(127)は系統への人気も高く大幅増加。他の8学科・コースは全て減少。特に、(環境都市工)(65)、(数理科学/数学)(68)、(物理科学)(70)、(建築都市デザイン)(75)、(機械工)(78)、(電子情報工)(83)は大幅減少。
- 薬(87)は、減少で4年連続減少。2学科とも減少し、特に(薬)(83)は大幅減少。
- 生命科学(79)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、4学科全てが減少。特に、(生命医科学)(74)、(生命情報)(76)はいずれも2年連続増加の反動で大幅減少、(応用化)(75)は4年連続増加の反動で大幅減少。
- 映像(103)は、やや増加で2年ぶりに増加。